

鉱石の道

Koseki no Michi Walking Map

ようこそ 鉱石の道を通る旅へ

Welcome to Koseki no Michi

歩いて通る
ウォーキングマップ

— 朝来エリア編 —
Asago area



アクセス



◆神子畑へのアクセス

JR播但線「新井駅」下車→市コミュニティバス(月・金のみ)「神子畑」行きで約20分/播但連絡道路「朝来IC」より国道429号で約15分(関)朝来市あさご観光協会 079-677-1165(代)

◆生野へのアクセス

JR播但線「生野駅」下車/播但連絡道路「生野」出口すぐ(関)生野町観光協会 079-679-2222

◆中瀬へのアクセス

JR山陰本線「八鹿駅」下車→全但バス「中瀬」(関)養父市関宮地域局 079-667-2331

◆明延へのアクセス

JR山陰本線「八鹿駅」下車→全但バス「明延」行きで約1時間/北近畿豊岡自動車道「養父IC」より県道6号養父交差点線で約30分(関)養父市大屋地域局 079-669-0120

ガイド情報

さらに詳しく学びながら歩きたい方は**ガイド案内**がオススメ!!

神子畑鉱山(みこばたこうざん)

◆ガイド1人につき2,000円(20~30人程度)
◆約1時間程度(要事前予約)
(関・予約)神子畑鉱石の道推進協議会 079-677-1717
※令和2年5月以降は079-666-8002(予定)

生野鉱山(いくのこうざん)

◆史跡生野銀山ボランティアガイド
◆無料(20名まで)
※史跡生野銀山の入場料別途必要
◆約1時間~1時間30分
(関・予約)シルバー生野 079-679-2010

中瀬鉱山(なかぜこうざん)

◆ガイド1人につき2,000円(10名程度)
◆1時間程度
(見学内容・時間は相談に応じます)
(関・予約)養父市関宮地域局 079-667-2331

明延鉱山(あけのべこうざん)

◆明延鉱山探検坑道ガイド(入坑料金含)
◆一般・高校生1,200円、小・中学生600円
◆約1時間(※3日前までに要予約)
(関・予約)あけのべ自然学校 079-668-0258
※4~11月第一までの毎週日曜日は当日受付時間:10~15時(あけのべ憩いの家)

＜発行＞鉱石の道推進協議会

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町 7-11 兵庫県但馬県民局 地域政策室 地域づくり課内
TEL.0796-26-3676 http://koseki-michi.com/

鉱石の道って？

明延、神子畑、生野の3鉱山は、鉱石輸送の専用道路等によりつながれ、鉱石や人、物資が運ばれていました。現在、明延、神子畑、生野及び中瀬の鉱山エリアは「鉱石の道」と名付けられています。鉱山施設とともにその歴史や文化は地域の人たちにより大切にされています。



日本遺産

「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」

～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～

日本遺産とは地域の魅力的な歴史や文化の物語で、全国で100ヶ所選ばれます。そのひとつにこの地域の物語「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～」が認定されています。

周辺おすすめスポット



朝来市 生野



養父市 中瀬



朝来市 生野



養父市 八木



朝来市 竹田



養父市 大屋

竹田城跡
天守台は標高353.7mの山頂に築かれており、縄張りの規模は南北400m、東西100mに及びます。完存する石垣遺構としては全国屈指のもの。晩秋の露に浮かぶ姿は「天空の城」として親しまれています。

おおやアート村 BIG LABO
旧八鹿高等学校大屋分校の廃校を活用した施設「おおやアート村 BIG LABO」。アートの手作り体験や展示会、ワークショップの開催など様々なアート活動に力を入れています。

歩いて見て観て



ステーション跡地

神子畑～羽瀨間と羽瀨～生野銀山(製錬向上)間とで運行が分かれており、羽瀨で鉱石の積み替えを行っていたと考えられています。積み替え場の呼び方については、「ステーション」「ステーション」など諸説あります。



白鬚大明神

江戸時代、度重なる円山川の氾濫を乗り越え、琵琶湖の白鬚神社から分身を持ち帰りお祀りしました。いつしか願にならざれ、ナマスが白鬚神社の使いと信じられるようになりました。



生野義拳碑(生野代官所跡)

明治維新の先駆けとなった倒幕運動「生野義拳」を後世に伝えるための碑が建立されています。代官所の内堀跡も見ることが出来ます。



清水地蔵(いぼ地蔵)

いぼとりの神様としてご利益があることから、地元では「いぼ地蔵」として地元の人に愛されています。



琵琶の丸公園

長い滑り台をはじめ子どもたちが楽しめる遊具があります。鉱山日記を記した石碑があります。



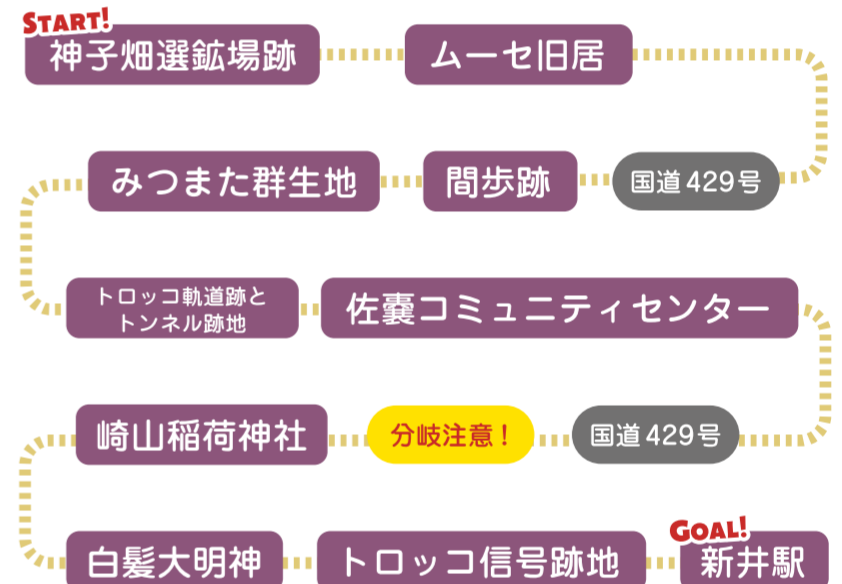
倭文神社(しどりじんじゃ)

通称「鮭の宮」、創建712年。1713年に社殿を修造し、遷宮式を行った時、偶然に下流から鮭がさかのぼってきました。村人たちがめでたい前兆として喜び、「鮭の宮」と呼ばれるようになりました。

大正昭和モダンコース

— 約9.3km —

明延鉱山で産出された銅が
神子畑選鉱場で選鉱され、新井駅へ
運ばれたルートを通ります。



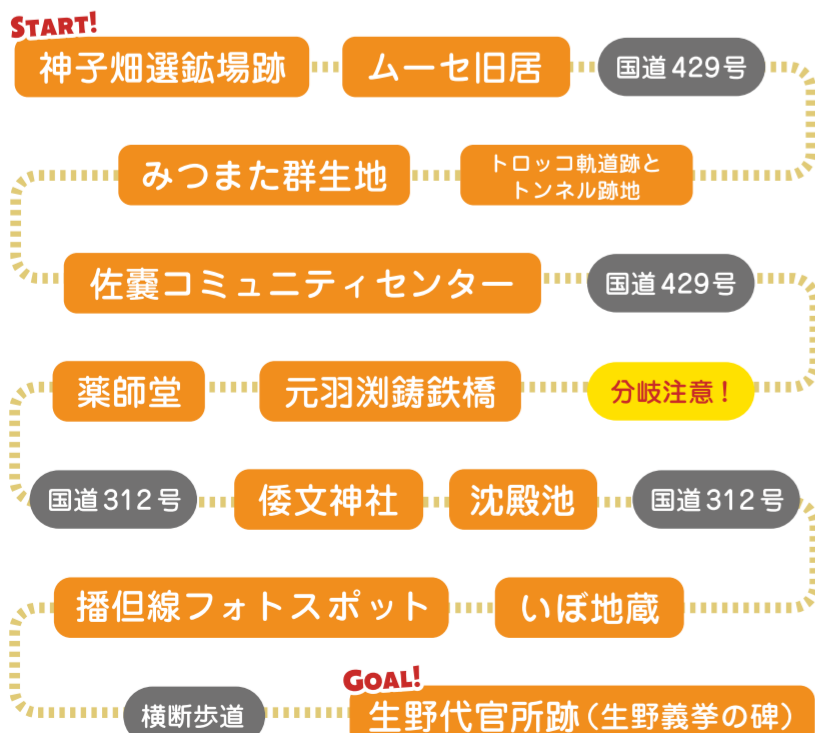
〈コースの特徴〉

- ・ 鉱山遺構が多く残されています。
- ・ トイレ、食事場所、休憩所が少ないので早めに済ませてください。
- ・ サルスベリは8~9月、ミツマタは4~5月が見頃。
- ・ 分岐ポイント①(土肥橋周辺) 注意!

明治ロマンコース

— 約15.3km —

神子畑鉱山で産出された銀、銅を
生野銀山の製錬工場へ運ばれたルートを通ります。



〈コースの特徴〉

- ・ 朝来エリア(神子畑⇄生野)編で1番長い距離を歩きます。
- ・ 鉱山遺構が多く残されています。
- ・ 鉱石が運ばれた当時の様子に思いを馳せながら安全に歩きましょう。

鉱石の道ショートコース①

— 約5.2km —



〈コースの特徴〉

- ・ 住宅街を抜けて市道を歩きます。
- ・ 元の羽瀨鉄橋跡地の手前を左折し、高架下を抜けて国道312号(羽瀨交差点)を右折して現在の羽瀨鉄橋を目指します。

鉱石の道ショートコース②

— 約5.8km —



〈コースの特徴〉

- ・ 国道312号を歩きます。車両に気をつけてください。
- ・ この地域でしか採れない岩津ねぎにも注目。
- ・ 分岐ポイント②(沈殿池周辺) 注意!
- ・ 播但線フォトスポットあり。
- ・ 分岐ポイント③(播但線フォトスポット周辺) 注意!
- ・ 道路横断あり。横断歩道の通行をお願いします。